

まんが ギリシア神話

監修 学殖院大学教授
吉田敦彦

黄金の羊皮は

海のはるか彼方

コリキスの国に

ありました。

勇敢な若者イアソンは

叔父にうばわれた王位を

とりもどすため、

黄金の羊皮を求めて

五〇人の仲間と共に

旅立ちました。

行く手に立ちはだかるのは

嵐の海や怪物たち。

しかし神がみの加護と

仲間たちの助けをかりて

イアソンは

いくつもの危機を

切りぬけていくのです。

黄金の羊を つくる冒険



まんがギリシア神話 第7巻

黄金の羊をめぐる冒険

監修／吉田敦彦（学習院大学教授）

指導協力／藤井常義（サンシャインプラネタリウム館長）

シナリオ／蛭仁真 作画／石原しゅん

作画協力／手塚プロダクション

カバーイラスト／クリエイティブアートリュウ

装丁・本文レイアウト／海野幸裕

図版／ED社

写真協力／オリオンプレス

川喜多記念映画文化財団

サンセット

美宝社

ワールドフォト・サービス

編集協力／株式会社 童夢

1992年 5月30日 初版発行

定価2000円（本体1942円）送料310円

発行所／株式会社 きょうせい

本社／〒104東京都中央区銀座7-4-12

営業所／〒162東京都新宿区西五軒町4-2

電話 03-3268-2141（大代表）

振替口座 東京4-10,000番

印刷／凸版印刷株式会社

製本／大口製本印刷株式会社

©1992 Printed in Japan

ISBN4-324-02832-X

(3100319-01-007)

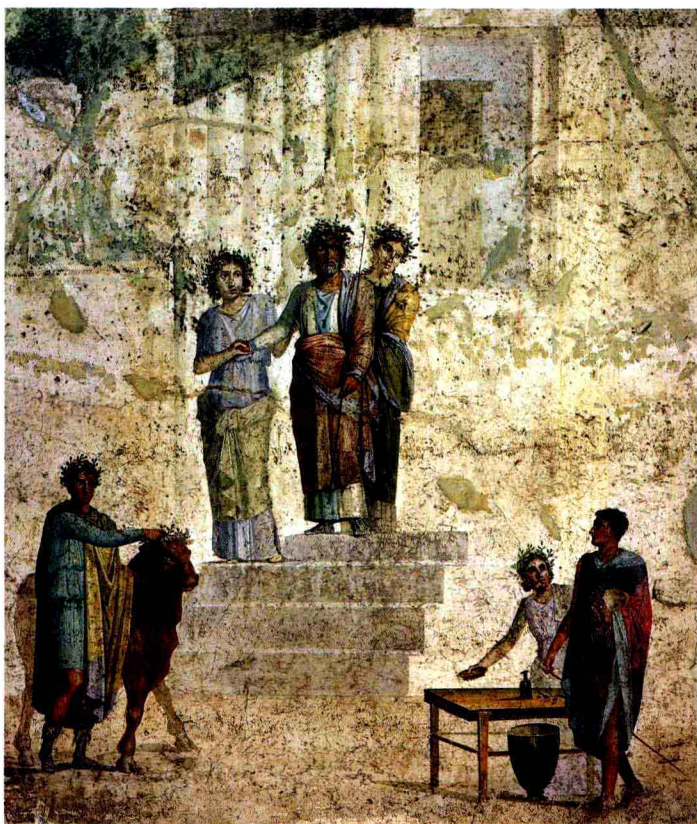
乱丁・落丁本はおとりかえいたします。

神話と美術



◆アルゴ船の出航／コスタ

海のはるか彼方、コルキスへの航海をするため、船大工アルゴスは巨大な船を造り上げました。その名も「アルゴ号」。イオルコスの王の正当な後継者イアソンは、五〇人の仲間たちと共に、この船で未知の海へと乗り出していきます。



◆**メデシア**
 黒海の東端の地にあるコルキス国の王女メデシアは、イアソンに恋をし、父王を裏切ってイアソンに力を貸します。そして、もはや王宮へ帰ることができなくなったメデシアは、イアソンと共にギリシアへと旅立ったのです。

◆ふたりの子を殺そうとたくらむメデИА

イアソンとメデИАはコリントスの町へやってきます。その王は彼らを手厚くもてなしませんが、イアソンは王の娘と恋に落ちてしまいます。それを知ったメデИАは、イアソンとのあいだにできたふたりの子を、殺そうと心に決めるのでした。



◆アイソンを若返らせるメデИА マッキエツティ

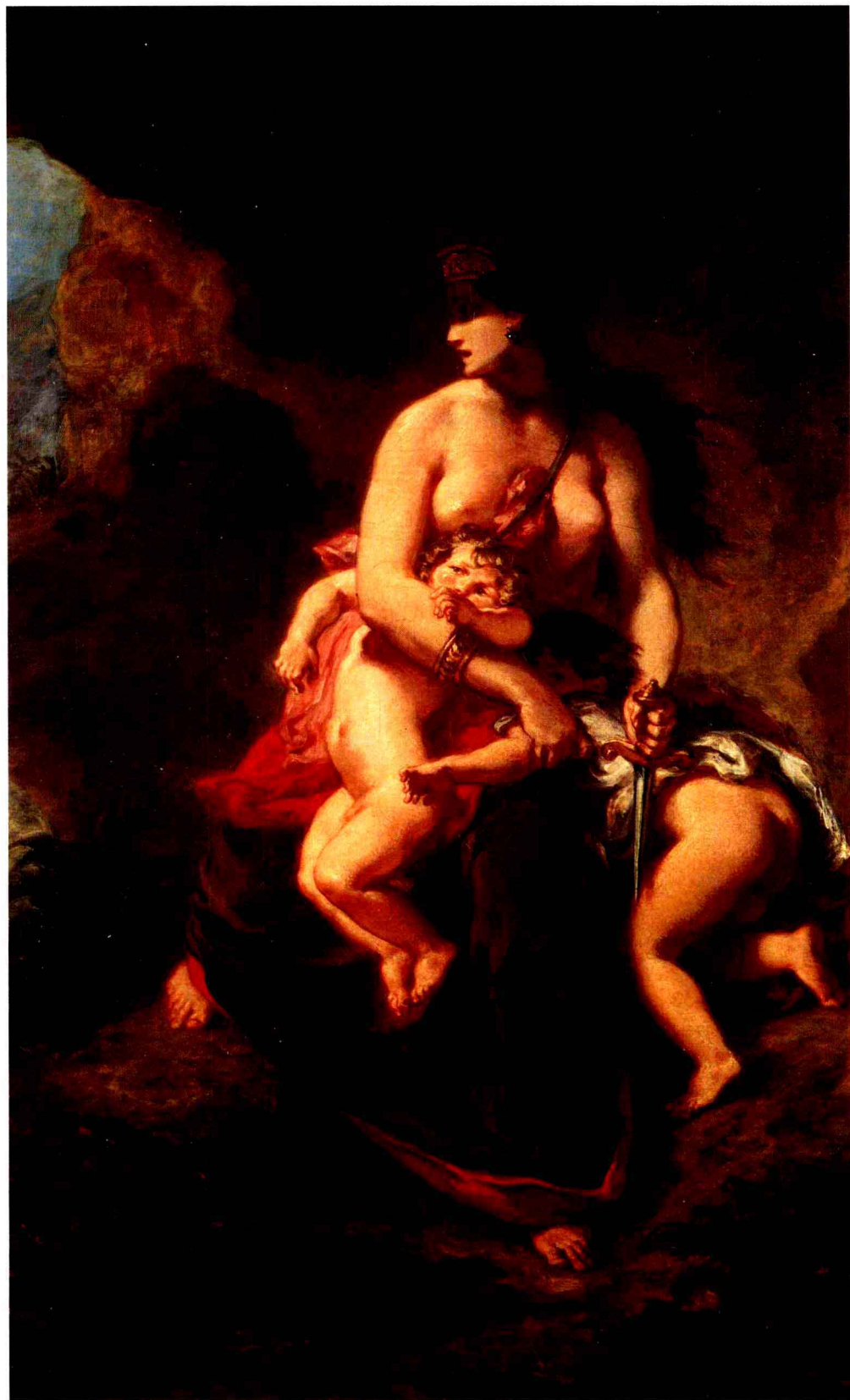
イアソンと共にギリシアにやってきたメデИАは、その魔力を使い、イアソンの父アイソンを若返らせる呪文を唱えます。するとアイソンの白かった髪はみるみるうちに色つき、肌も若わかしくなっていくのでした。

◆イアソンとペリアス

兄であるアイソンから王位をうばったペリアスは、片足だけにサンダルをはいた男に気をつけよという、神のおつげを聞きます。そしてしばらくすると、アイソンの子イアソンがサンダルを片方だけはいた姿でやってきたのです。



◆羊を煮るメデИАとイアソン
アイソンが若返るところを見たペリアスは、娘たちにその秘密を聞き出すように命じます。メデИАは若返りの魔法を教えるために、羊を殺して煮えたぎる湯のなかに入れるのでした。しかし、これはペリアスを殺そうとする罠だったのでした。



◆激怒のメデア／ドラクロワ
夫イアソンの裏切りを知り、
メデアはひじょうに怒ります。
そしてイアソンが結婚しようと

していたグラウケを魔法で焼き
殺し、イアソンのふたりの子供
も殺してしまうのです。
この絵の作者ドラクロワは、

神話や歴史、文学を主題にした
作品を数多く発表しました。ま
た、色彩が見事なことでも有名
です。

138764



日文 701650784

ギリシア神話

7

黄金の羊をめぐる
冒険

シナリオ/亜仁真
作画/石原しゅん



はじめに

ギリシア神話とか、ギリシア・ローマ神話とよばれている、たくさんのおもしろい物語があることを、あなた方は、きつともう、どこかで聞か読むかしてごぞんじでしょう。黄金の光でまぶしくかがやく美青年のアポロン神や、海に浮かぶあわのなかで誕生した美の女神アフロデイトなど、多くの神様たち、また、怪力で乱暴なところもあるヘラクレスや、勇猛果敢なアキレウスなど、大勢の英雄たちが出てきて、さまざまの不思議な冒険や恋、戦争などで活躍をします。そしてこれらの物語のもとになった話は、今から二〇〇〇年以上も前に、古代のギリシア人が語っていたものでした。

今から二四〇〇年から二五〇〇年くらい前に、ギリシア人たちは、文学や美術をはじめとする学問や、技術など、すべての点で今のヨーロッパやアメリカの文化のもとになった、本当にすばらしい文化を作り上げました。それを、「ギリシアの奇跡」とよんだ人もいます。

この古代ギリシア文化は、今から二三〇〇年くらい前に、有名なアレクサンドロス大王がした遠征によって、今のトルコやエジプト、イスラエル、シリア、レバノンから、イラク、イラン、アフガニスタン、パキスタンなどにまでまたがる、広い地域に伝えられました。そしてその文化は、今から二〇〇〇年くらい前にローマ帝国を作った、古代のローマ人たちにも、そっくりそのまま受けつがれたのです。

古代のローマ人が使っていた言葉は、ラテン語といって、ギリシア語とは別の言葉でした。しかしローマ人たちは、ギリシアの文化

のすばらしさにあこがれて、その魅力^{みりょく}のとりこになりました。そしてローマ人たちは、美術や文学、哲学^{ていがく}やそのほかの学問でもギリシアのものを模範^{もはん}と考えたのです。さらにローマ人たちは、ギリシア人が持っていた神話も、ただ神様などの名前の大部分を、ギリシア語からラテン語の呼び方に変えただけで、そっくりそのまま自分たちのものにしてしまったのです。

このようにローマ人によっても、自分たちの神話だと考えられ、ギリシア語だけでなく、ラテン語でも語られるようになった、古代ギリシア人の神話のことを、ギリシア・ローマ神話とよんでいるのです。そのため、そのなかでは、ちょっとやっかいなことです。多くの神様や英雄^{えいゆう}たちは、ギリシア語とラテン語のふた通りの、別の名前を持っています。本書で使っているのは、全部、もとのギリシア語の名前のほうです。

ギリシア・ローマ神話は、その後ヨーロッパの文化のなかにも、受けつがれました。ヨーロッパやアメリカの人たちは、今でもギリシア・ローマ神話を、キリスト教と共に自分たちの文化の土台にした、とても貴重な財産と考えて、大切にしています。

美術をはじめ、文学や音楽あるいは映画など、芸術のどの分野でも、ギリシア・ローマ神話を新しくえがいたり、物語ったり、またそれからヒントを得たりした作品が、ヨーロッパでは昔から多く作られてきましたし、今もヨーロッパやアメリカで、たくさん作られています。そして下じきにされたギリシア・ローマ神話の物語を知らないままで、これらの名画や名曲、名作^{かんしやく}を鑑賞^{かんしょう}しようとすると、わたしたちはしばしば、それこそまるで、くつの上から足のかゆいところをかいているような、物足りなさともどかしさを、感じさせられてしまいます。

それだけではありません。一九六九年に初めて人間を乗せて月に着陸したロケットの名前が、アポロ一号だったことを、ごぞんじの人も多いでしょう。この名前はもちろん、初めにあげたハンサムな光と芸術の神、アポロンにちなんでつけられたものです。アメリカやヨーロッパで作られる品物には、このほかにも、乗り物や兵器から日用品にいたるまで、ギリシア・ローマ神話の神様や英雄の名前をつけられたものが、たくさんあります。これはもちろん、ヨーロッパやアメリカでは今でも、そのような名前のついた品物が、だれにでも自然に、神話の神様や英雄のようにすばらしく魅力的であったり、強力であるように感じられてしまうからであるにちがいません。このことから、ギリシア・ローマ神話が今もヨーロッパやアメリカの人たちにとっても愛され、自分たちの神話として大切にされて、本当になじみの深いものであり続けていることが、よくわかります。

こうしたことから、ヨーロッパやアメリカの人たちの文化と、ものの考え方をよく理解しようとする、わたしたちはどうしてもギリシア・ローマ神話を知る必要があるのです。この本は物語をよりわかりやすくするために「まんが」という形式をとりました。話を視覚化することによって、おとただけでなく、小・中学生にも入りこみやすいものになっています。さらに本書は、ギリシア神話をくわしく正確に見せ、語っており、信頼できる手引きとなっています。これを持って、すばらしい未知の世界発見の旅に出て、ギリシア神話通になってください。

黄金の羊をめぐる冒険 ほうけん
目次

神話と美術

1

はじめに

6

第二章
片サングルの男

ミム
ソドナ

45

12

第二章 アルゴ探検隊

コラム 古代の船

71

コルキス王国

123

52

第三章

メデイア

コラム 魔女メデイア

142

185

神話と星座

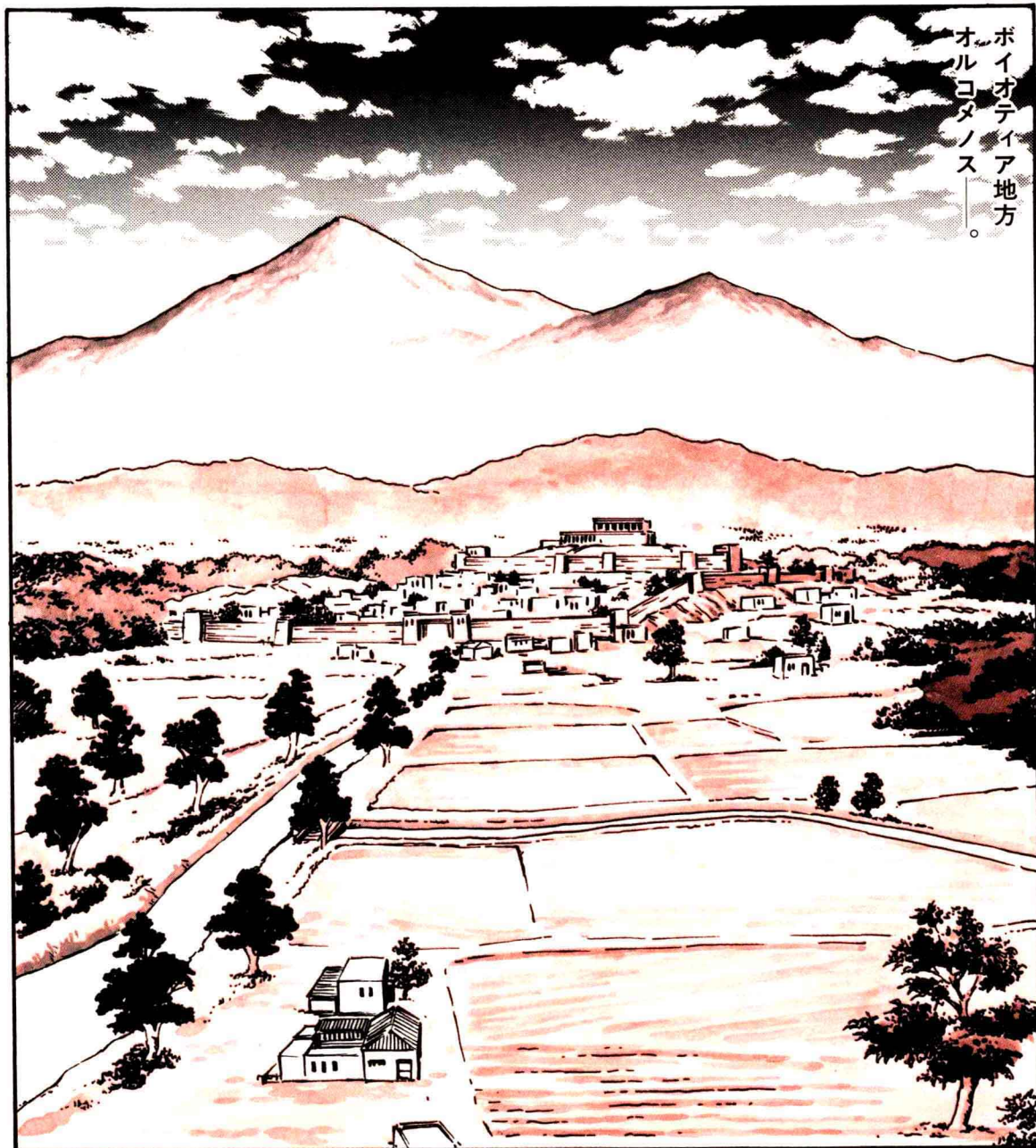
190

神話と映画

194

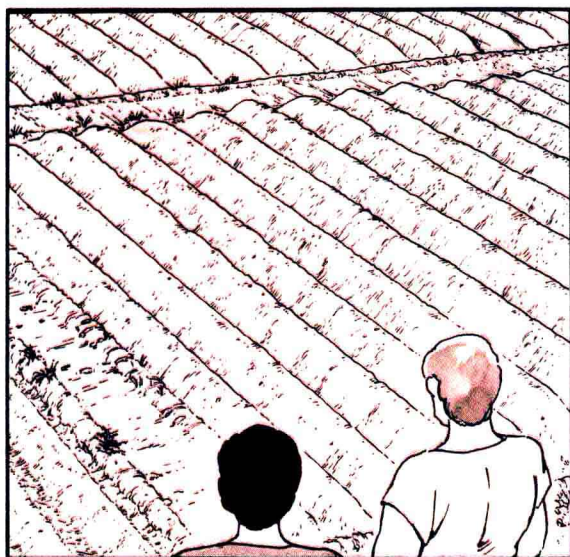
第1章

片サングルの男



ボイオテティア地方
オルコメノス。

◆オルコメノス ボイオテティア地方（ギリシア中央部の地方）の北部にあった都市。



このまま
では
わしら
飢え死にだ…。

こんな
ことは
初めてだ。



いっこうに
小麦の芽が
出ない…。
いったいどうした
ことだ…？

